

質問
当市は746平方キロメートル
という広大な面積を有するが、

道路除雪体制について



倉又 稔
議員

その約9割が中山間地域、山岳地域である。それらの地域を中心に毎年多量の降雪があり、当地方に大きな影響を及ぼしている。河川、地下水等による水の確保といったプラス面もあげられるが、道路除雪や、中山間地での屋根雪下ろし等は大きな課題となっている。

降雪期の前に開催する除雪会議で、地区と行政の協力体制、除雪路線等の確認及び地区的要望等をお聞きし、除雪に対する認識を共有し、万全の体制を整えている。住民の皆さんにも除雪体制の留意点などをご理解いただき、豪雪時には、関係区長・消防本部

と連絡を密にし、非常事態に備えることとしている。
また、大型機械の入らない集落内道路等の除雪のため、希望する地区には小型除雪機を貸与しているほか、地区で一斉屋根雪下ろしを実施する際に排雪が必要となる場合は市も経費を負担している。
生活支援体制については、市民税非課税の高齢者のみ世帯や、障害者世帯等には除雪費用を助成している。



田原 実
議員

市営入浴宿泊施設 権現荘のリフォームと 集客力アップについて

質問
権現荘のリフォームの概要

市長答弁
権現荘の改修は、老朽化した施設の利便性や機能性の向上等を図るために行うもので、詳細は実施設計の中で検討していく。事業費は4億円程度の見込みで、有利な財源確保に努めていきたい。

権現荘の運営については、施設改修後の2年間の経営状況を見ながら、指定管理者制度に移行したいと考えている。

糸魚川けんかまつり などの観光活用について

質問
糸魚川ジオパークでの糸魚川のまつりの位置づけや、まつりの教育効果、愛郷心の育成について伺う。また、まつりを紹介するツアーの実施を

質問

学校現場においても、愛郷心を育む観点から、ふるさと学習の一環として地元のまつりを取り上げたり、年間行事計画の中に地域のまつりを位置づけ、子どもたちが参加し

やすい環境づくりに配慮している。
また、まつりは、宿泊やお土産品等、地域経済にも貢献するものと考えており、まつりの関係者の意向を最優先としたうえで、地域の方などと連携して誘客に努めているが、天候に左右されることや見学場所の確保等が課題となっている。

《その他質問項目》

○相馬御風先生の顕彰について